

南小国町老人クラブ連合会 子ども見守りパトロール

市原校区の老人クラブが、5月17日から6月14日の毎週水曜日に、市原小学校の一斉下校に合わせて、『児童の交通安全と地域交流を目的』とした【子ども見守りパトロール】を実施し、5日間で48名の会員が活動を行いました。



小学生の「こんにちは！！」という元気なあいさつと老人クラブ会員さんの「気をつけて帰ってね～」という声かけでお互いが笑顔になり、世代間・地域交流の機会になりました。



社協便り

7月
NO.89

編集・発行：南小国町社会福祉協議会
お問い合わせ先：0967-42-1501

南小国町ボランティア連絡協議会総会 (通称：なずなの会)



令和5年6月15日、南小国町ボランティア連絡協議会の総会が開催されました。

令和元年度より会長を務められた『日野泰利さん』がこの総会をもって『鞭馬奈美さん』にバトンタッチしました。南小国町のボランティア・福祉向上にご尽力いただきありがとうございました。

今後は、新会長に就任されました『鞭馬奈美さん』と共に、南小国町において活動しているボランティア相互間の連携を図ると共に、自主的な交流・協力活動ならびに南小国町のボランティアの輪を広げ南小国町の福祉の向上に寄与する事を目的に事業を推進していきます。本年度も、『晴ればれりんどうボランティアの日』の開催や、炊き出し訓練などを予定しています。

ボランティア学習会

総会終了後に、約30年間にわたり様々なボランティア活動を行っている、小国町の『大塚秀一さん』のこれまでのボランティア活動や始めたきっかけ等、ボランティア活動について講演会を開催しました。

大塚さんは30代のころに、『ボランティア』ということ意識され、【まず何をやったら良いか？】と考え【とにかく何でも良いからやってみよう！】と資源回収のボランティア活動からスタートされました。一升瓶やアルミ缶、新聞や古着などを集めリサイクル業者に買い取ってもらい、売上金を両町の社会福祉協議会へ寄附されました。

その後も、交通事故にあった留学生の支援のため、バザーを開催し、売上金を留学生へ寄附をし、留学生との出会いから、【留学生とのふれあい行事】を企画され、両町の小中学校、高校の子どもたちとホームステイでの交流を行い、また、災害が発生した際には、被災地に足を運び災害ボランティア活動や、留学生とカレーを作り炊き出しをおこなったり、留学生と一緒にサンタクロースに 変身し仮設住宅へクリスマスプレゼントを渡す活動に取り組まれました。

最後に、『私を助け、私の避難所になってくれたのが「ボランティア」です。自分に自信を失くしそうになっていた時「ボランティアに恩返し」をしたいと思っています。』

ありがとうございます、ありがとうございますの行動がボランティアだと確信しています』とお伝えされ、参加者もボランティア活動について理解を深めることができました。



熊本地震
西原村で留学生と
カレー作り。



令和4年度 社協会費・日赤会費・赤い羽根共同募金のご報告

地区名/戸数	社協会費	日赤会費	赤い羽根共同募金
中湯田/16	8,000 円	8,000 円	社協だより No86 で報告
戸無/2	1,000 円	1,000 円	1,000 円
瓜上上/13	6,500 円	6,500 円	6,500 円

ご協力ありがとうございました。
皆様の温かいご支援・ご協力に深く御礼申し上げます。(順不同・敬称略)

令和4年度 南小国町社会福祉協議会 事業報告（概要）

◇ 基本方針 ◇

【きよらの郷 もやいで つなぐ 福祉の輪】をスローガンとして南小国町と本会が協同して策定した、『第2期 南小国町地域福祉総合実践計画』に基づき、地域福祉活動の推進や居宅介護支援・訪問介護・通所介護等の介護サービス事業の提供など、本会の公共性・中立性を活かし「地域福祉推進の中核的な役割を担う団体」として「町民の方々がともに支えあい、互いに助け合いながら安心して安全に暮らせる町づくり」の実現に向け、各種の事業に取り組んでまいりました。

◇ 重点目標 ◇

- (1)第2期南小国町地域福祉総合実践計画に基づき、地域福祉(地域支え合い活動)を推進していきます。地域福祉の担い手である町民・ボランティア・行政・福祉機関との連携に努め、3つの地域福祉推進の柱に沿った事業を展開し、住民主体の安心・安全に暮らせる地域(まち)づくりを進めていきます。
- (2)令和4年度は、南小国町総合計画をはじめ、南小国町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画などの各福祉計画との調和を取りつつ、『誰一人取り残さない』地域共生社会の実現に向けて地域福祉を推進していきます。
- (3)地域に潜在し、多様化する課題を早急に発見し、的確な福祉サービスの利用や支援へとつなげていけるように、各専門機関や役場各課等と連携強化を図りながら、課題を「丸ごと」受け止め町民に寄り添ったワンストップ型の相談支援体制づくりに努めます。
- (4)社協会費・寄付金・香典返し・共同募金の使途を会員・町民に周知し理解を広め、社協会員の募集及び共同募金運動等で地域福祉の充実を図るための財源確保に努めるとともに、介護事業所として職員一人ひとりの更なる資質向上と適切なサービス提供を行いながら、経営改善に努めます。

1. 南小国町社協の組織運営・強化
- ① 理事会(2回)、評議員会(2回)の開催、評議員選任解任委員会の開催(1回)
 - ② 監査の実施(2回)・南小国町監査(1回)
 - ③ 福祉サービス苦情解決窓口の設置(第三者委員会設置など)
 - ④ 南小国町地域福祉総合実践計画の推進
 - ⑤ 組織・職員の資質向上及び職員育成体制の整備
 - ⑥ 社協組織強化・財政基盤の強化
2. 公共施設の管理運営事業(指定管理)
- ① 地域福祉センターりんどう荘(利用件数 217 件 延べ 1138 名)
3. 地域支え合い活動の推進
- ① 阿蘇やまびこネットワーク活動の推進(見守り訪問:3回(訪問数675回)、小国郷医療福祉あんしんネットワーク会議など)
 - ② 高齢者の生きがいと健康の維持増進・介護予防の推進(ミニデ・イ・サービスなど)
 - ③ 地域の福祉・防災・ふれあいサロン活動の支援(助成事業など)
 - ④ 福祉・健康学習支援(認知症サポーター養成講座等の開催推進)
 - ⑤ 地域の福祉活動事例の広報
4. 人材育成と福祉文化の醸成
- ① 町民啓発活動(社協だより、福祉講演会、第18回晴ればれりんどうボランティアの日、ホームページ更新・SNS・ICTでの情報発信など)
 - ② ボランティアセンター機能の充実(ボランティア登録、ボランティア保険事務、ボランティア講習会、なすなの会の活動支援など、ボランティアコーディネート 964件)
 - ③ フードバンク・フードドライブ登録(登録4件)
 - ④ 福祉・ボランティア教育の推進(福祉学習への支援、小中高生への福祉・ボランティア教育推進など)
 - ⑤ 南小国町災害ボランティアセンター設置準備
5. 役場・社協・関係機関の一層の連携
- ① ふれあい福祉相談事業(心配ごと相談、無料法律相談など)
 - ② 生活困窮者等自立相談支援事業(新規相談37件)
 - ③ 総合相談体制の充実及び関係機関とのネットワーク強化
 - ④ 子育て支援事業(子育てサポートの事業見直し、子どもデイサービス、子育て支援広場めぐりへの協力)
 - ⑤ 南小国町民生委員児童委員活動の推進(相談支援 332 件)
 - ⑥ 命のバトン事業(40 名登録 令和5年3月31日現在)
 - ⑦ 地域障がい者(児)支援(生活相談支援、障がいについての学習会など)
 - ⑧ 地域包括ケアシステムの整備及び関係機関とのネットワーク強化
 - ⑨ 認知症の人を支える地域づくりへの協力
6. 在宅福祉サービス事業
- ① 福祉用具・車輦等貸与事業(貸出件数 72 件)
 - ② 外出支援サービス事業(町受託事業)(利用者数延 137 名)
 - ③ 地域福祉権利擁護事業(12 名利用、相談援助 359 回)
 - ④ 生活福祉資金貸付事業(コロナ特例貸付 3 件)
 - ⑤ 一人暮らし高齢者への元気支援事業(一人暮らし高齢者等見守り訪問、実態把握)
 - ⑥ 第6回小国郷介護員養成講座の開催にむけた検証及び準備
7. 各種団体等の事務受託と活動支援
- ① 共同募金会南小国町分会の運営(10月~12月共同募金運動推進)
 - ② 日本赤十字社南小国町分会の運営(日赤会費のお願いと会員募集)
 - ③ 老人クラブ連合会の事務・事業への支援
 - ④ 地域福祉団体等との連携・支援
8. 居宅サービス事業(介護保険・介護予防・障がい者総合支援)と地域包括支援センターへの出向
- ① 居宅介護支援(居宅サービス計画作成、24時間連絡体制の整備など)
 - ② 訪問介護サービス(利用者数 延376 名)
 - ③ 通所介護サービス(305 日 1日平均 20 名)
 - ④ 障がい者総合支援法事業(ホームヘルプサービス 利用者数 3 名)
 - ⑤ 南小国町地域包括支援センターへの職員出向(1 名出向)



見守り訪問事業



赤い羽根共同募金杯 モルック大会



福祉共育(教育)推進

子ども達への福祉学習の充実(疑似体験)



チャレンジ小国 GO

(SDGs美化活動

障がい者、高校生、留学生等との交流)



事業報告

令和4年度 会計収支報告

《収入の部》(単位:円)

《支出の部》(単位:円)

項目	金額
会費	466,800
寄付金	1,720,938
経常経費補助金	31,551,004
受託金	4,090,780
事業収入	558,930
負担金収入	4,687,070
介護保険事業収入	82,705,546
障害福祉サービス等事業収入	597,962
受取利息配当金収入	584
その他収入	6,500,443
施設整備等補助金収入	119,300
その他の活動による収入	10,561,492
前年度繰越金	40,179,581
合計	183,740,430

項目	金額
人件費	128,083,487
事業運営費	12,213,868
事務費	7,234,012
共同募金事業費	838,180
助成金	144,000
施設整備費	964,024
その他の支出	1,537,680
緊急・一時支援事業	115,511
次年度繰越金	32,609,668
合計	183,740,430



事業活動計算書



財産目録



貸借対照表

事務局(法人運営・地域福祉等)地域包括支援センター出向、介護保険事業(デイサービス、ホームヘルパー居宅介護支援事業所)の人件費

利用者給食費・水道光熱費・保健衛生費・消耗器具備品費・賃借料・燃料費・保険料等

福利厚生費・研修研究費事務消耗品費・保険料等

高齢者(介護予防など)・子育て支援・福祉共育・地域福祉活動支援など

福祉団体・ボランティア団体への支援

PC 購入・車両リース

退職金事業者負担

生活に困窮されている方への食糧支援

町民の方々の社協会費

香典返し・社会福祉事業への寄付金等

熊本県・県社協・町からの補助金共同募金配分金等

県社協・町からの受託金権利擁護事業・りんどう荘指定管理等

権利擁護事業利用料子どもデイ負担金等

生活困窮者等自立支援事業等

介護報酬利用者負担金

介護給付利用者負担

預貯金利息

退職金手当積立基金差益・利用者外給食費等

県社協補助金

退職手当積立基金取崩